

多言語・多文化交流「パフォーマンス合宿」2021年春プログラム(オンライン)
参加者募集要項

公益財団法人国際文化フォーラム(TJF)は、若い世代が協力して「一人ひとりの個性を尊重し、多様性に富み、創造力をはぐくむ社会」を創れるようになることをめざし、多様なことばや文化につながりや興味を持つ高校生が参加する「パフォーマンス合宿」を実施しています。

＜目的と方法＞

合宿の交流活動(演劇活動、身体表現、造形表現、音やリズムをテーマにしたワークショップ)を通じて、以下のことをめざします。

- ①ことばと身体で自分を表現する力を伸ばす
- ②創造性を刺激し合い、異なる他者を理解する力を伸ばす
- ③協働し、バックグラウンドの違いを超えてコミュニケーションを図る力を伸ばす
- ④参加者が多様性を自ら体感し、そのことを尊重するマインドを育む

＜これまでのプログラム＞

2020年度は、コロナ禍にあっても、どこからでも、安心して交流できるように、合宿をオンラインで実施しています。2020年8月に夏プログラムを、11月～12月に秋プログラムを実施し、アフリカ地域、イギリス、インド、オーストラリア、韓国、シンガポール、タイ、中国、日本、フィリピン、マレーシア、ロシアなどにつながりや在住経験を持つ多様な高校生、合わせて40名が参加しました。

＜今回のプログラム＞

オンラインで実施する3回目の合宿は、2021年3月下旬から4月上旬にかけて、日本の春休み中に実施します。合宿のテーマは「VRで演劇をしてみよう」です。新しい仲間とオンラインでつながりながら、プロの指導でバーチャルな空間を作ったり、自分たちが表現したいことについて話し合い、その空間の中でことばや体で表現してみませんか。

＜オンラインのメリット＞

- ・どこに住んでいても、どんな文化的ルーツであっても、オンラインでつながれる
- ・遠く離れていても、多様な高校生の仲間と一緒に作品が創れる
- ・プロの演出家、俳優、振付家、ダンサー、舞台音楽家、美術家、映像ディレクターの方々から指導や助言をしてもらえる
- ・いつもの日常を送りながら多文化を体験し、自分の世界を広げることができる
- ・参加者が協力して創る作品を動画に編集して多くの人に見てもらえる
- ・さまざまな表現方法について学び、ICTスキルを身につけ、自分の中に眠っている才能を発見することができる
- ・実際に会って交流するよりも、自分から積極的に話したり、協力したりすることが必要で、人と関わる力やコミュニケーションの力が鍛えられる

そんなオンライン合宿と一緒にチャンレンジし、「芸術×多文化」の交流を通じて、多様な仲間と新しい自分に出会ってみませんか。

【実施概要】

- 1.主催:公益財団法人国際文化フォーラム(TJF)
- 2.日時:3月21日(日)、30日(火)、31日(水)、4月3日(土)、4日(日)、11日(日)

※上記オンライン交流全6回のほか、オフラインでの課題もあります。

※各回9:00～12:30(東京時間)

※4月11日(日)の最終回は保護者、教師、NPO関係者を招いた成果発表会を行う予定。

3.場所:オンライン(各自宅などから参加)

4.ファシリテーター:演出家・俳優、振付家・ダンサー、バーチャルユーチューバー、映像ディレクター

5.学生サポーター:これまでの合宿に参加した先輩ボランティア

※参加者同士が助け合うことを基本としますが、必要に応じて言語サポーターも配置します。

6.募集対象と人数

多様なことばと文化につながりや関心を持つ日本在住の高校生(15~20名)

- ・学校の外で友だちを作りたい人
- ・多様なことばと文化に触れたい人
- ・多様なことばと文化のバックグラウンドを持つ同世代と交流したい人
- ・自分を表現したり人と関わったりすることが好きな人
- ・自分を表現したり人と関わったりすることが苦手だが、この機会に殻を破りたい人
- ・多様なことばと文化につながりを持っている人
- ・多文化共生社会のために自分も何かしたい人……など

※以上は多様な高校生を想定して例示したものです。この例に限るものではありません。

7.応募資格(以下の①~⑤のすべてに当てはまる人)

- ① これまでこの合宿に参加したことがない人
- ② 合宿の全日程(6回のオンライン活動とオフラインでの課題あり)に参加できる人
- ③ 日本の高等学校(全日制、定時制、通信制、夜間を問わず)、高等専門学校、外国人学校、フリースクール、学習支援教室などに在籍している人
- ④ 合宿にする時(2021年3月21日)に満15歳以上、20歳未満(19歳まで)の人
- ⑤ 日本語を勉強している場合は、1年以上勉強していて、日常会話ができる人

8.参加費

参加は無料です。

9.必要な機材やアプリ

- ①スマートフォンが必要です(そのほかに、wi-fi と PC があると理想的です。ビデオ通話アプリを長時間使用するので、通信料がかかります。)
- ②レンタル VR ゴーグル一式は参加者全員に送ります(レンタル費用はTJF負担)
- ③Facebook、zoom、slack、Google アカウント(gmail)のほか、VR 及び映像編集用の無料アプリ使用

10.申込方法

申込みフォームに必要事項を記入のうえ、2021年2月28日(日)までに、お申込みください。

ただし、定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込フォーム:<https://pro.form-mailer.jp/fms/6af7e657197920>

11. プログラム(本番では多少変更あり)

- 1日目:なかよくなるための活動、プログラムの内容や合宿のゴールの説明
- 2日目:さまざまな表現方法やスキルについて学ぶ
- 3日目~5日目:作品をつくるためのグループ活動
- 6日目:成果発表会(公開)

【お問合せ先】〒112-0013 東京都文京区音羽1-17-14音羽YKビル 3F



公益財団法人国際文化フォーラム(TJF)

担当:長江・宮川 直通080-4373-6320 E-mail:pcamp@tjf.or.jp

パフォーマンス合宿のウェブサイト:<https://www.tjf.or.jp/performance/>